

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和8年7月31日 (第5回)
目標年度	令和16年度（2034年度）
市町村名 (市町村コード)	飯塚市 402052
地域名 (地域内農業集落名)	庄内中区 (赤松、綱分本村、安丸、立)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	59.84 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	43.02 h a
② 田の面積	49.07 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	10.77 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.15 h a
（参考）区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	13.31 h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0 h a
（備考）	

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

近年、農業者の高齢化及び後継者不足等により規模縮小や離農を考えている農地が増加し、一部では農業法人や営農組織が新たな農地の受け手となっている。また、宅地化も進み、農業上の利用が行われる農地については減少傾向であり、すでに耕作放棄となっている農地もある。そして、有害鳥獣及び病虫害による農作物への被害が年々増加傾向にある。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

水稻については、地元・近隣農業者（地域外から希望する農業者含む）や農業法人、営農組織が中心となって農地の維持・保全を行っていく。そして、耕作可能な農地は農地中間管理機構を通して主要な担い手や団体へ集積・集約を進め、水稻を地域の主要作物とした耕作を継続すると共に振興野菜の拡充を行う。また、フキやイチジクなどの園芸作物についても引き続き生産振興を図っていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
縮小意向の農業者の農地について、中間管理機構を通じて、担い手への農地の集積及び集約を進める。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	31	%	将来の目標とする集積率
			45 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
地元・近隣農業者（地域外から希望する農業者含む）や農業法人等に集約を図る。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積・集団化の取組	
地元・近隣農業者（地域外から希望する農業者含む）や農業法人、営農組織が中心となって農地の維持・保全を行っていくことを基本とし、今後は農地中間管理機構を活用して、担い手や団体へ農地の集積・集約を進める。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
縮小（離農）意向の農業者の農地については、農地中間管理機構を通じて担い手や団体への農地の集積・集約を積極的に進める。	
(3) 基盤整備事業への取組	
主要な農地については基盤整備済み。	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
市や農業委員会、JA等と連携しながら、若年層及び認定農業者などの担い手の確保を行う。また、新規就農者についても、JAや普及指導センター等と連携し、農地のあっせんや営農指導等を行い、担い手育成の取り組みを展開する。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
地元農業者のニーズや状況に応じて、JAや農業法人等への農作業委託制度の活用を推進する。	

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシ・シカ等の有害鳥獣被害が増加しないよう、防護柵設置の拡充や駆除員の確保など防止対策を推進する。また、カメムシやイモチ病等の病虫害被害については、JA等の営農指導に基づき、被害の抑制に努める。

②環境保全型農業直接支払交付金制度を活用した特裁米作付の推進を図る。また、園芸作物についても減農薬・減肥料栽培の拡大を推進する。

⑩地域計画変更の際の協議の場は座談会とし、早急に変更が必要な際は生産組合長に相談の上、協議の場の参集範囲を決定する。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
	別紙1の通り								
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

（別紙1）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上の 表示	備考
1	利用者		-	0.32 ha	- ha	-	0.32 ha	- ha	A	
2	利用者		-	0.56 ha	- ha	-	1.27 ha	- ha	B	
3	利用者		野菜,水稲	0.81 ha	- ha	野菜,水稲	0.63 ha	- ha	C	
4	利用者		水稲	0.35 ha	- ha	水稲	0.35 ha	- ha	D	
5	利用者		野菜	0.32 ha	- ha	野菜	0.11 ha	- ha	E	
6	利用者		野菜	0.15 ha	- ha	野菜	0.02 ha	- ha	F	
7	利用者		水稲,飼料用米	4.15 ha	- ha	水稲,飼料用米	4.37 ha	- ha	G	
8	利用者		野菜,水稲	0.01 ha	- ha	野菜,水稲	0.01 ha	- ha	H	
9	認農		野菜,水稲,育苗	1.33 ha	- ha	野菜,水稲,育苗	1.33 ha	- 63		
10	利用者		水稲	0.67 ha	- ha	水稲	0.67 ha	- 45		
11	利用者		水稲,飼料用米	1.26 ha	- ha	水稲,飼料用米	1.26 ha	- 51		
12	利用者		-	0.02 ha	- ha	-	0.02 ha	- 11		
13	認農 (広域)		水稲,花木	7.97 ha	- ha	水稲,花木	7.83 ha	-		
14	利用者		-	0.18 ha	- ha	-	0.26 ha	- 0		
15	利用者		水稲	0.50 ha	- ha	水稲	0.50 ha	- 14		
16	利用者		野菜	0.84 ha	- ha	野菜	0.84 ha	-		
17	利用者		水稲	0.89 ha	- ha	水稲	0.82 ha	- ha	Q	
18	利用者		-	0.07 ha	- ha	-	0.07 ha	- ha	R	
19	利用者		水稲,飼料用米	1.65 ha	- ha	水稲,飼料用米	1.65 ha	- ha	S	
20	認農		果樹	0.55 ha	- ha	果樹	0.55 ha	- ha	T	
21	利用者		野菜,水稲	0.78 ha	- ha	野菜,水稲	0.78 ha	- ha	U	
22	利用者		野菜,水稲	0.61 ha	- ha	野菜,水稲	0.61 ha	- ha	V	
23	認農		野菜,水稲,果樹	7.09 ha	- ha	野菜,水稲,果樹	7.01 ha	- ha	W	
24	利用者		-	0.21 ha	- ha	-	0.21 ha	- ha	X	
25	認農		野菜	0.34 ha	- ha	野菜	0.34 ha	- ha	Y	
26	認農 (広域)		水稲	0.69 ha	- ha	水稲	0.69 ha	- ha	Z	
27	利用者		水稲,その他	0.57 ha	- ha	水稲,その他	0.57 ha	- ha	AA	
28	利用者		-	0.12 ha	- ha	-	0.12 ha	- ha	AB	
29	利用者		水稲,飼料用米	0.63 ha	- ha	水稲,飼料用米	0.55 ha	- ha	AC	
30	利用者		野菜,水稲	2.54 ha	- ha	野菜,水稲	2.54 ha	- ha	AD	
31	利用者		-	0.16 ha	- ha	-	0.16 ha	- ha	AE	
32	利用者		-	1.00 ha	- ha	-	1.00 ha	- ha	AF	
33	認農		水稲	0.13 ha	- ha	水稲	0.14 ha	- ha	AG	
34	利用者		-	0.32 ha	- ha	-	0.32 ha	- ha	AH	
35	利用者		野菜	1.84 ha	- ha	野菜	1.84 ha	- ha	AI	
36	利用者		水稲	0.26 ha	- ha	水稲	0.26 ha	- ha	AJ	
37	利用者		野菜	0.13 ha	- ha	野菜	0.18 ha	- ha	AK	
38	利用者		水稲,果樹,その他	1.40 ha	- ha	水稲,果樹,その他	1.40 ha	- ha	AL	
39	利用者		-	0.36 ha	- ha	-	0.36 ha	- ha	AM	
	計	39経営体		41.81 ha	ha		41.96 ha	ha		